

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	腸骨動脈瘤ステントグラフト内挿術における内腸骨動脈温存の必要性
受付番号	1269
当院の研究責任者（所属）	潟手裕子（心臓血管外科）
研究者等（所属）	眞田順一郎（放射線診断科）、宮内忠雅（心臓血管外科）
研究期間	2024年9月27日～2025年8月31日
調査データ対象期間	2020年1月1日～2023年12月31日
本研究の目的	腸骨動脈瘤に対する血管内治療において、内腸骨動脈を閉塞させた場合、25%以上の患者で殿筋虚血による跛行症状が出る可能性がある。本研究の目的は、上殿動脈および下殿動脈の血管径や殿筋容積と、内腸骨動脈閉塞による殿筋虚血の発生との関連性を調査し、患者のADL低下を予防するための指標を提示することである。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に、腸骨動脈瘤に対する血管内治療を行った患者のうち、内腸骨動脈を閉塞させた患者さん
利用する試料・情報	内腸骨動脈の血管径（上殿動脈および下殿動脈）、中殿筋および大殿筋の手術前後の容量、面積
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんの特定につながる個人情報は削除します。研究成果は学会や学術誌等で発表する可能性があります。その際は患者さんを特定できない形で行います。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第275回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2024年10月4日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から1か月 <input type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から1か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111（代表） 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科